

自治体の課題、現状

三重県では、各市町によって、中学校の数や生徒数、部活動の種類、受入団体、指導者や活動場所、移動手段の状況等が異なり、直面している課題もさまざまであることから、画一的に推進していくことは困難な状況にある。このため、各市町の状況を把握し、好事例の共有等を図るとともに、地域の実状に応じた取組を進める必要がある。まずは、部活動に外部指導者を活用するなどの地域連携から始めたり、可能な部活動から総合型地域スポーツクラブ等に地域移行したりするなど、中学校における休日の部活動の段階的な地域連携・地域移行を進めている。

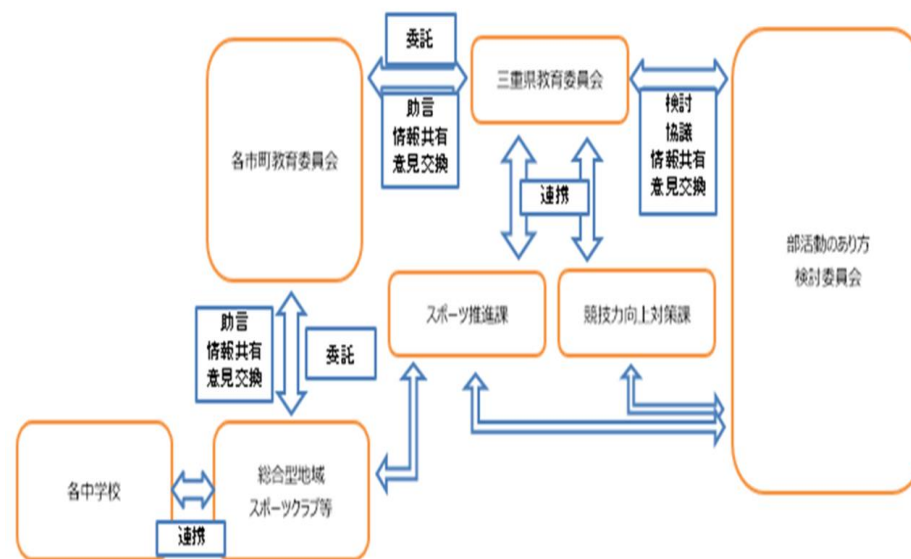
地域スポーツクラブ活動等の概要

中学校数	150校
全生徒数	43,614人
域内の運動部活動数	1,511部活
主な運営団体	総合型地域スポーツクラブ 各競技団体 市町教育委員会事務局

地域移行関連の取組、成果

- ・部活動改革コーディネーターが各市町に訪問やオンライン相談を行い、部活動の地域移行における協議会での協議の状況、課題解決に向けた対応策、現在の地域移行の進捗状況や今後の取組予定などを聞き取るとともに、必要に応じて、指導助言した。
- ・今後の三重県における部活動のあり方を検討する「三重県部活動のあり方検討委員会」を開催した。
- ・各市町共通の課題である、指導者不足を解消するため、人材バンクを構築し、運用を開始した。

運営体制図



自治体の課題、現状

- 少子化による生徒数の減少、それに伴う教職員数の減少により、令和元年から10部活ほどが休部ならびに廃部となっており、複数の教員で部活動の顧問をすることが困難になってきている。また生徒数の減少により、競技によっては単一校で試合に参加することができない学校も増えてきている現状がある。
- 令和8年度中に休日の学校部活動を終了し、地域クラブ活動に移行する目標を設定し、今年度児童生徒・保護者へ周知した。
- 令和5年度から地域クラブ活動を試行しており、今年度は総合型地域スポーツクラブ4クラブとの連携と、5つの競技の拠点型活動を実施。

地域スポーツクラブ活動等の概要

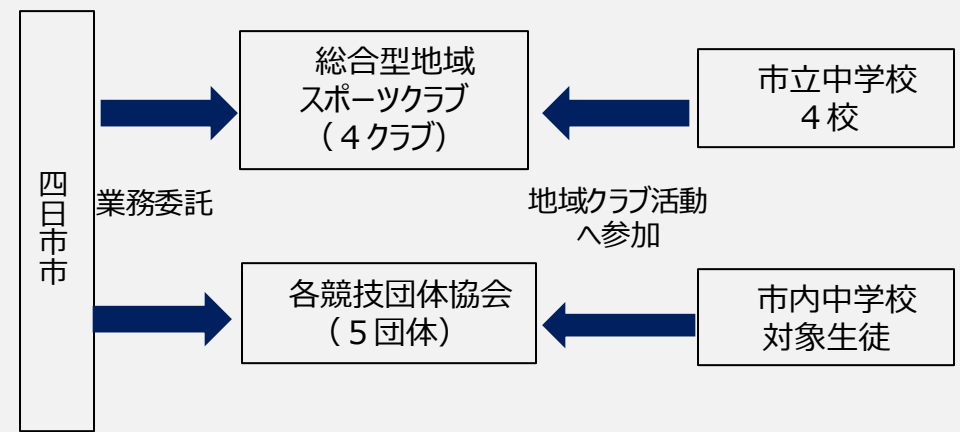
中学校数	22校	全生徒数	7,476人 令和6年4月現在
域内の部活動数	197部	実施した地域クラブ数	24クラブ
全体の指導者数	87人	全体の運営スタッフ数	16人
主な運営団体	総合型地域スポーツクラブ・各競技協会		
主な種目	剣道、軟式野球、ハンドボール、柔道、サッカー、ソフトテニス、陸上競技、卓球、バレーボール、ソフトボール、バスケットボール、テニス		
平均的な活動回数	1～2回/月 (総合型においては毎週末)	年間平均参加生徒実数	3年：60人/クラブ 2年：38人/クラブ 1年：38人/クラブ
参加会費	無料	主な活動場所	市内中学校・スポーツ施設

地域移行関連の取組、成果

- 今年度は、休日部活動の地域展開モデルの調査研究として、5つの種目の拠点型活動および4地区の総合型地域スポーツクラブと連携し、休日の地域クラブ活動を実施することができた。また、実際の活動を行いながら課題を洗い出し解決することで、時期目標達成の道筋をつけることができた。
- 活動に対する満足度については、参加生徒・保護者ともに90%が肯定的回答をしており、充実した活動ができたと考えられる。同時に、多くの課題が浮き彫りとなっており、令和8年度までに、それらの課題を可能な限り解決する必要がある。

運営体制図

● 運営体制図（四日市市）



自治体の課題、現状

- 桑名市では、中学校生徒数が令和15年度までに約1,000人減少する見込みとなっている。また、市内部活動数も減少しており、令和3年度121あった部活動が、令和6年度夏には113に減少している。
- 教員対象アンケートより、顧問の半数が、経験のない部活動を担当しており、約6割が休日の部活動に負担感を感じている。
- 地域展開を進める上での課題は、地域人材の確保と質の確保にある。100を超える部活動の受け皿を確保するためには指導者が不足しており、また、生徒・保護者アンケートからも指導者の人間性を不安視する声があがっている。

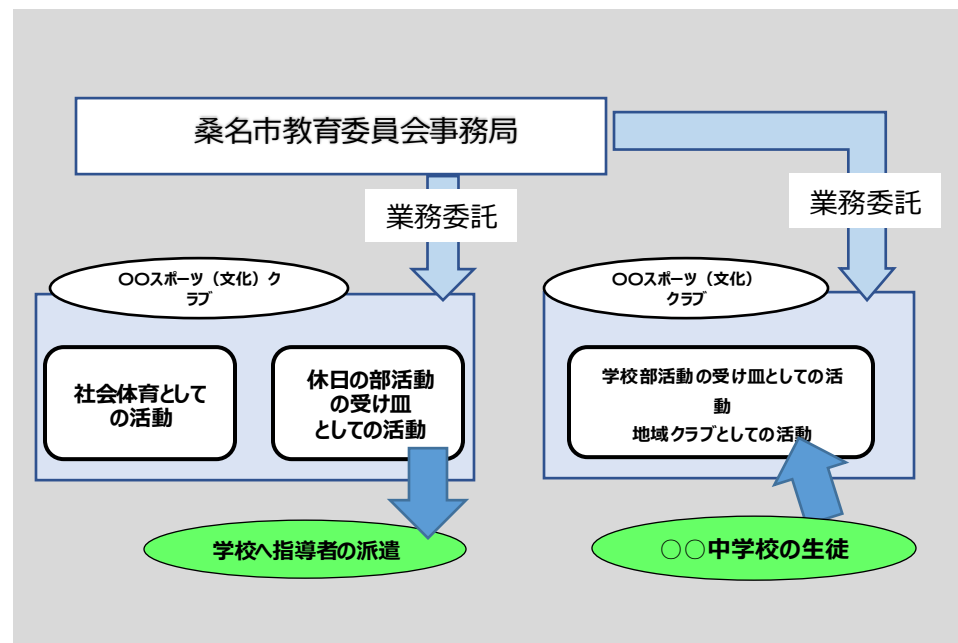
地域スポーツクラブ活動等の概要

中学校数	9校	全生徒数	3,651人
域内の部活動数	117部 運動96 文化21	実施した地域クラブ数	2クラブ
全体の指導者数	10人	全体の運営スタッフ数	10人
主な運営団体	市民団体		
主な種目	バレーボール ソフトボール		
平均的な活動回数	4回/月	年間平均参加生徒実数	3年：10人/クラブ 2年：10人/クラブ 1年：10人/クラブ
参加会費	—	主な活動場所	明正中学校

地域移行関連の取組、成果

- 市と一般社団法人アスリートキャリアセンターが**包括連携協定**を結び、連携しながら、指導者の研修を充実し、指導者の質の確保を行う。
- 県のスタートアップ事業として、地区中体連と連携し、**桑名市モデル事業**を行い、地域展開完了時の受け皿の数、場所、指導者の数、活動費用等の検証を行った。
- 市内小学5.6年生の児童及び保護者、小学校・中学校の教職員に**アンケート**を取り、アセスメントを行うことにより課題やニーズが明らかとなった。

運営体制図



自治体の課題、現状

- ・本市においても全国の状況と同様に、少子化は進んでおり、15年後、生徒数は現在の63%になることが見込まれている。
- ・令和6年10月、市内小中学校の児童生徒、保護者、教員に、令和8年10月以降、休日の学校部活動を実施しないこととなる旨を周知した。
- ・本市は、地域移行後の受け皿となる総合型地域スポーツクラブ等が十分でないため、既存のクラブチームやスポーツ・文化芸術団体等と連携、協議しながら、休日の子どもの居場所づくりをすすめている。

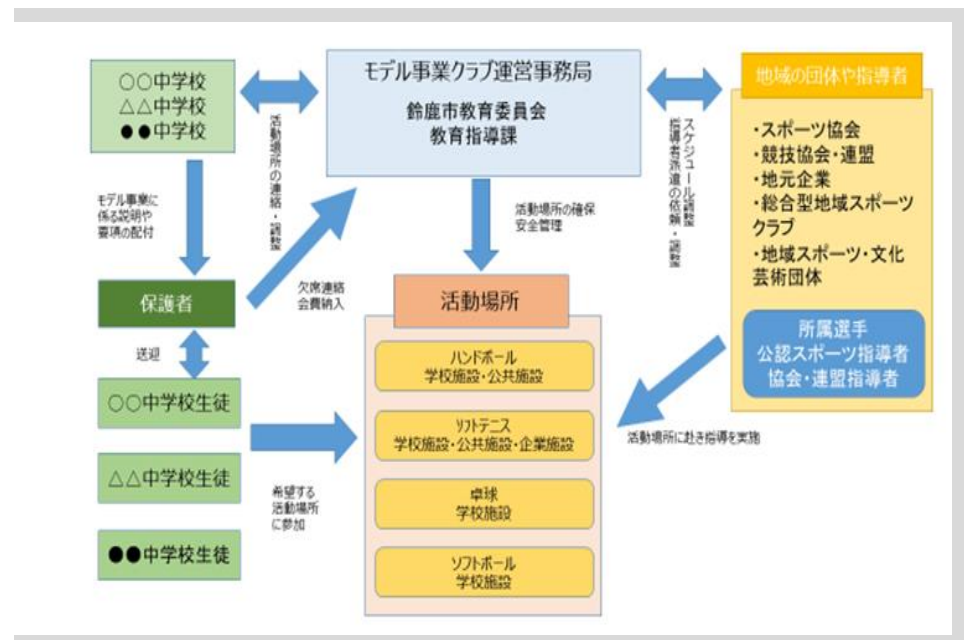
地域スポーツクラブ活動等の概要

中学校数	10校	全生徒数	4,998人
域内の部活動数	145部	実施した地域クラブ数	4クラブ
全体の指導者数	73人	全体の運営スタッフ数	8人
主な運営団体	鈴鹿市教育委員会事務局		
主な種目	ハンドボール、ソフトテニス、卓球、ソフトボール		
平均的な活動回数	1回/月	年間平均参加生徒実数	2年：6人/クラブ 1年：20人/クラブ
参加会費	1,000円/年	主な活動場所	市内中学校 公共施設

地域移行関連の取組、成果

- ・R8.10月以降、休日の部活動は実施しないこととする旨を市内全小中学校の児童生徒、保護者、教員を対象として周知した。また、市広報で特集を掲載し、部活動の地域移行について啓発した。
- ・各競技団体との連携、協議を通して、4種目でモデル事業を実施し、地域移行に向けての課題を整理することができた。また、次年度は種目数を拡大して実施することとしている。
- ・協議会、ワーキンググループの開催により、幅広い意見聴取と関係各課による情報共有を図ることができた。

運営体制図



自治体の課題、現状

本市においては、中学校が6校あり、生徒数は901人で38部活が活動している。今後さらに生徒数の減少傾向は進み、段階的に中学校の統廃合が計画されていくと考えられる。

現在令和5年度から、サッカー種目について総合型地域スポーツクラブに実証事業として委託をしており、今後他種目や他地域に拡大していく上での課題や問題点を検証しているところである。

今後について、地理的条件に起因する生徒の移動時間や移動手段、受益者負担への理解などが大きな課題である。

地域スポーツクラブ活動等の概要

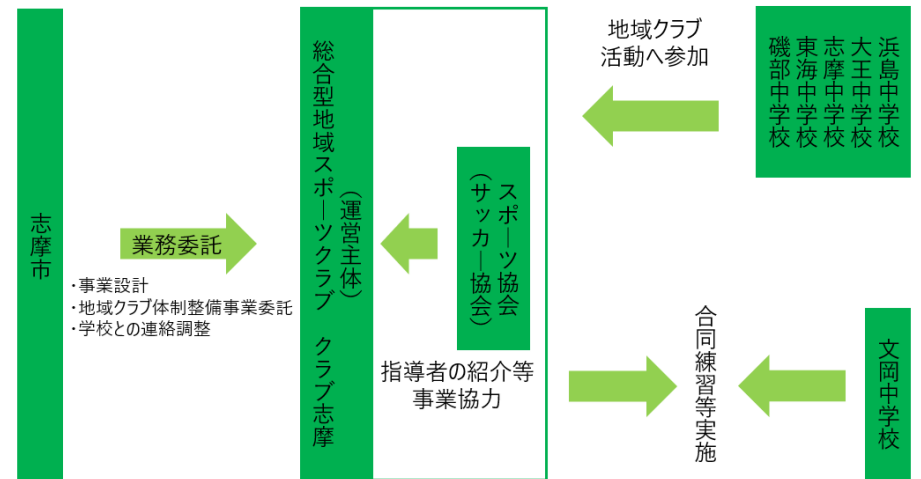
中学校数	6校	全生徒数	901人
域内の部活動数	38部	実施した地域クラブ数	1クラブ
全体の指導者数	11人	全体の運営スタッフ数	1人
主な運営団体	総合型地域スポーツクラブ		
主な種目	サッカー		
平均的な活動回数	3回/月	年間平均参加生徒実数	3年：6人/クラブ 2年：21人/クラブ 1年：4人/クラブ
参加会費	39,000円/年	主な活動場所	長沢多目的広場

地域移行関連の取組、成果

・今年度については、スポーツ等体験会を開催できたことが大きな成果であり、多くの課題や反省点は出たものの、参加者や保護者へのアンケートでは満足度が高く、次年度以降再度実施する際には、今年度の課題や反省点を踏まえ、より良い体験会を開催することができるものとする。

また地域移行には教員はもとより総合型地域スポーツクラブ・スポーツ協会・スポーツ少年団などが共通認識のもと進めていくことが重要であり、会議で各団体の代表が出席し議論はしているが、現場の指導者が体験会を通じ、将来の活動のイメージを共有できたことで、関係者の意識を高められた。

運営体制図



自治体の課題、現状

全国的な課題と同様、伊賀市においても少子化が進む中、学校部活動には「入りたい部活がない」「部はあっても部員数が十分にいない」「専門の先生がない」ことから、「やむを得ず別の部活に入っている」「どの部にも入っていない」生徒も少なくはなく、学校部活動を今までどおり続けていくことは困難である。そこで、「学校部活動の地域移行」に取り組み、やりたい子がやりたい活動に取り組める環境、専門的な指導が受けられる環境を整備していくことが急がれるものの、伊賀市は現在、中学生に指導が可能な地域の指導者や、既存のスポーツ団体などが潤沢ではなく、受け皿の確保が困難である。

地域スポーツクラブ活動等の概要

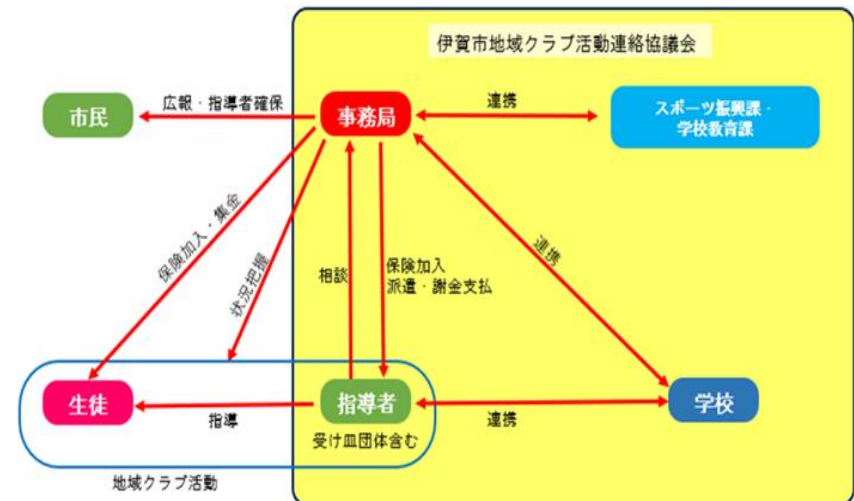
地域クラブ活動で実施した種目	野球、剣道
運営団体名	伊賀市地域クラブ活動連絡協議会
期間と日数	野球：10月1日～3月31日 月4回程度 剣道：11月1日～3月31日 月4回程度
指導者の主な属性	中学校教員、伊賀市地域クラブ活動委員登録者
活動場所	崇広中学校、緑ヶ丘中学校、大山田中学校、阿山中学校、青山中学校
主な移動手段	徒歩、自転車、送迎
1人あたりの参加会費等(年額)	野球：0円 剣道：0円
1人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒1人あたり：800円/年 指導者1人あたり：1,850円/年

地域移行関連の取組、成果

「伊賀市地域クラブ活動連絡協議会」において、各団体の方々からさまざまな意見をいただきながら、今年度、野球と剣道において地域展開した。中学校校長会や部活動顧問会議等を何度も開催し、学校と連携をしながら、露見してきた課題を一つずつ解決していった。市内中学校1～2年生の生徒、小学6年生にチラシの配付を行い、本市が進める地域展開について周知をおこなった。今年度、部活動の地域移行「地域クラブ活動」を開始するにあたり、指導者登録した人を対象として、指導者としての基礎的な知識・技能の再確認・スキルアップのための講習会を開催した。

運営体制図

伊賀市地域クラブ活動連絡協議会について



自治体の課題、現状

- ・少子化に伴い部活動の加入数が減少し、学校単位でチームが組めず、合同チームで大会に参加せざるを得ない競技が増加している。また、近年では学校外のスポーツクラブや団体等に所属する子どもが増加しているなど、子どもたちを取り巻く環境の変化やニーズの多様化が見られる。
- ・特定非営利活動法人「元気アップこものスポーツクラブ」を大きな受け皿団体として、休日に活動するすべての部活動の種目をカバーする地域クラブ活動を設置。
- ・指導者と生徒の人間関係形成、受益者負担額の設定等が今後の課題。

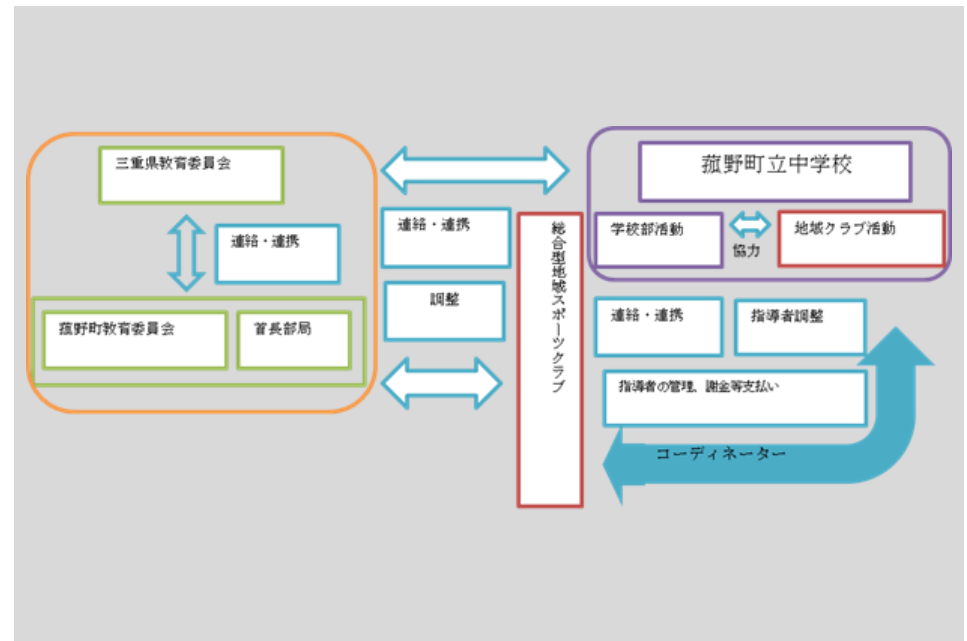
地域スポーツクラブ活動等の概要

中学校数	2校	全生徒数	1,203人 (R6.5.1)
域内の部活動数	21部(運動部)	実施した地域クラブ数	19クラブ
全体の指導者数	56人	全体の運営スタッフ数	2人
主な運営団体	総合型地域スポーツクラブ 特定非営利活動法人 元気アップこものスポーツクラブ		
主な種目	サッカー、軟式野球、ソフトボール、ハンドボール、陸上等		
平均的な活動回数	4回/月	年間平均参加生徒実数	3年：10人/クラブ 2年：12人/クラブ 1年：11人/クラブ
参加会費	0円/月	主な活動場所	菰野中学校 八風中学校

地域移行関連の取組、成果

- ・コーディネーターを総合型地域スポーツクラブの「元気アップこものスポーツクラブ」事務局に配置したことで、事務局と学校との連絡調整が円滑に行われ、指導者と学校が連携して地域クラブ活動をすすめることができた。また、コーディネーターは事務局と教育委員会、首長部局との連絡調整も行う体制を整備することができた。→地域クラブ活動の円滑な運営がすすむ。
- ・地域のスポーツ団体、スポーツ少年団への情報共有、意見交換会を実施し、指導者の確保に取組む。→56名の指導者確保。
- ・学校施設を利用するための申請書を作成し、施設の備品や用具を使用する場合も申請書の提出を求める。→施設利用のための整備がすすむ。

運営体制図



自治体の課題、現状

大台町内には2つの中学校があり、年々生徒数が減少傾向である中学校で部活動を存続していくのは困難で、廃止となる部活動も少なくない。大台町部活動地域移行推進協議会を設置し、課題、問題点を洗い出しながら、他の種目の地域移行についても検討していく必要がある。

部活動では、学校教職員が専門以外の種目を担当することもあるが、地域移行することにより、質の高い専門的な指導を受けることができる。さらに、質の向上、危機管理、ハラスメントへの対応のため、競技団体等が主催する研修会への積極的な参加を推進する必要がある。

部活動と比較すると、地域移行の取組の方が保護者の費用負担が増える。そのため、町として、財政面での支援が必要である。

地域スポーツクラブ活動等の概要

中学校数	2校	全生徒数	181人
域内の部活動数	9部	実施した地域クラブ数	1クラブ
全体の指導者数	3人	全体の運営スタッフ数	3人
主な運営団体	大台町ソフトテニス協会		
主な種目	ソフトテニス		
平均的な活動回数	5～6回/月	年間平均参加生徒実数	3年：3人 2年：2人 1年：7人
参加会費	1,000円/年	主な活動場所	大台中学校

地域移行関連の取組、成果

・指導者が平日は大台中学校のスクール・サポート・スタッフとして勤務をしていることもあり、中学校の部活動への参加する機会があり、学校部活動と地域部活動の連携がスムーズに取れた。

運営体制図

